

2026年2月12日

各 位

住 所 東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号
会 社 名 GMO インターネット株式会社
代 表 者 代表取締役 社長執行役員 伊藤 正
(コード番号 4784 東証プライム)
問い合わせ先 執行役員 菅谷 俊彦
T E L 03-5728-7900
U R L <https://www.internet.gmo/>

チューリング株式会社との GPU クラウド分野における 戦略的パートナーシップおよび 32 億円の出資に関する覚書 (MOU) 締結について

当社は、AI を活用した完全自動運転システムの開発に取り組むスタートアップである Turing 株式会社 (以下、「チューリング」) との間で、GPU クラウド分野における戦略的パートナーシップおよび 32 億円の出資に関する覚書 (以下、「MOU」) をこの度締結いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. MOU 締結の背景および内容

チューリングは、完全自動運転の開発に取り組むスタートアップであり、環境認識から経路計画、運転制御までを単一の AI で行う E2E (End-to-End) 自動運転 AI と、人間社会の常識や背景、文脈の理解を獲得した大規模基盤モデルを同時に開発し、これらを統合することで、あらゆる条件下において車が人間の代わりに運転操作を行う「完全自動運転」の実現を目指しています。

一方で当社は 2024 年 11 月より、産業分野における AI・ロボティクスなどの急速な進化に伴う高度な演算処理を可能にする大規模な計算資源の需要の高まりを受け、計算性能や開発環境のユーザビリティに強みを持つ GPU クラウドサービスである「GMO GPU クラウド」を提供しておりました。

こうした背景から、当社はチューリングに従前より「GMO GPU クラウド」を提供しており、同社の今後の計算資源に関する需要の高まりに対応するための安定的な供給やサポート体制の拡充を目的として、次のとおり MOU の締結を行うこととなりました。

詳細につきましては、当社 WEB サイトも併せてご覧ください。

[\(https://internet.gmo/news/article/147/\)](https://internet.gmo/news/article/147/)

MOU の主な内容	<p>(1) 計算資源の提供や環境構築・運用に関する戦略的パートナーシップ契約の締結 チューリングの完全自動運転 AI 開発を支えるため、NVIDIA 社製の最新鋭 GPU 『NVIDIA H200』 および 『NVIDIA B300』 を採用した、総理論演算性能※1 約 0.37 エクサフロップス (0.37 EFLOPS※2) を誇る大規模 AI 計算基盤を 4 年間に渡り提供いたします。</p> <p>(※1) 総理論演算性能とは、GPU の仕様に基づく理論上の最大計算性能 (※2) FP16 Tensor Core (スパース性なし) における理論値</p> <p>(2) 当社からチューリングへの出資の実行</p>
出資金額	32 億円 (予定)

2. チューリングの概要

(1) 名称	Turing 株式会社	
(2) 本店所在地	東京都品川区大崎一丁目 11 番 2 号	
(3) 代表者	代表取締役 山本 一成	
(4) 事業内容	完全自動運転システムの開発	
(5) 資本金	3,000 万円	
(6) 設立年月日	2021 年 8 月 20 日	
(7) 大株主	山本 一成 ほか	
(8) 当社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	GPU クラウドサービスを当社より提供しています。

なお、経営成績および財政状態については、当事者間の守秘義務により非開示とさせていただきます。

3. 日程

MOU の締結に関する取締役会決議	2026 年 2 月 12 日
MOU 締結	2026 年 2 月 12 日
最終契約締結	2026 年 3 月 (予定)
出資の実行	2026 年 3 月 (予定)

4. 今後の見通し

最終契約の締結後、今後の計算資源の提供などについて具体的に協議を行ってまいります。当社の 2026 年 12 月期連結業績に与える影響は軽微となる見通しですが、今後変更が生じた場合は速やかに開示いたします。

以上